

第23号

占 春 会 報

〈編集・発行〉 八尾市千塚 2 丁目96番地 大阪府立清友高等学校
占春会事務局 TEL (0729) 41-3456

ご挨拶

占春会長 河合 隼子

占春会員の皆様、お元気ですか。先づ冒頭に会報発送が遅くなりまして、お詫言ひ致します。理由としては、名簿完成の時期を待っておりまして、遅くなった次第です。早くからご寄稿下さいました方には、大変ご迷惑をかけたしまいました。さて皆様、一年の月日をかけて、

やっと新名簿が出来上がりました。名簿を申込まれた方々には、すでにお手許に届いている事でしょう。役員・回期代表の皆様方、御苦労様でした。

母校、清友高校も諸先生方のご指導のもと、在校生達は勉学に、クラブ活動にと充実した学生生活を送っているようです。

平成五年卒生の新入会員の皆さんは、それぞれの立場で存分に力を発揮しておられる事でしょう。皇太子のご成婚、春の選抜野球では

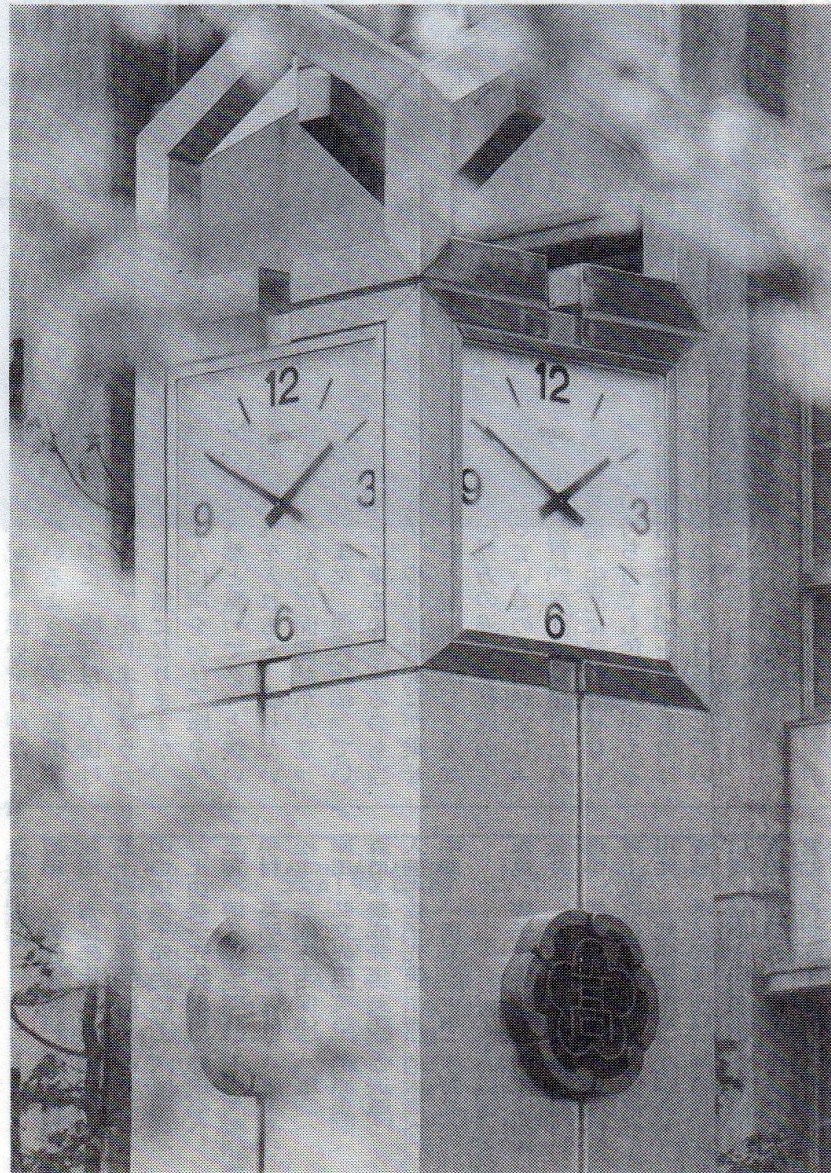
最新トピックニュース

槍投げで宇賀さん 三位入賞！

今年八月、栃木県で開かれた全国高校総体で、本校三年生の宇賀恵子さんが、陸上女子槍投げで見事三位に入賞されました。

卒業生全員で拍手を送りたいと思います。

大阪選出校が優勝でした。又、最近では、政局の不安、地球のどこ



時計塔

かでは、イデオロギーの違いからか、悲しい戦いが繰り返されておられます。広大無限の宇宙からみれば、地球という一個のものが、どうして平和に交流されて行けないのだろうか、非常に悲しい事だと思えます。せめて私達は、母校、清友高校を要として、先輩、後輩の「きずな」をしっかりと繋いで行き度いものだと思っております。さて、平成五年十一月二十日(出)は名簿発刊の記念パーティの集いを待ちます。従って、平成四年卒、五年卒の方達は、優待という事に致します。詳細は、四頁、五頁にくわしく案内しております。同期会、クラス会等に大いに活用して下さい。

皆様とお逢い出来ます事をたのしみにして、母校、清友高校の更なる発展を願いつつ、私のご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

学校長 原田 彰



占春会の会員の皆さんにはそれぞれの場における生活の中で、お元気でご活躍のことをご推察申し上げます。毎年、四百名以上の卒業生により会員が増加の一途をたどっていることは誠に喜ばしいことです。会報で各年度、クラスの同窓会が活発、熱心な状況を拝見しながら、全体の時と同じようならと思っております。年令の違いや

生活の多様な中からお互いに学べるものがあることを期待しております。

近頃、国の内外を問わず心を痛める事が急増しています。どうしてと言いたくなる事が多すぎます。身近な事でもテレビ、ラジオや雑誌等では人を無視したり、人の気持ちを平気でふみにじるような内容がこんなにあっていいのかと思えます。面白可笑しく接しているうちにそれが当たり前になってしまい、脳に刷り込まれ、自己の考えや発言、行動等にあられわれ、これまで築かれた人間社会の秩序や価値観までも根底から揺らぐのではと危惧します。

一方、私達の身の回りでも便利、快適になるとそれが当然になってしまいい何かも機械化され人と人との接触が激減し、ちょっとした事にも不平不満の心がのさばり、

お互いに心配り、思いやりがなくなってきたようです。愚例ですが電車の中に「座席は七人掛けです。譲り合って座りましょう」のステッカーも気になります。現状は横の人に声をかけて座る人座るのは当然と黙ってグイと狭い隙間にお尻を入れる人、座りたいけど人との対応が面倒だから立っている人。また、運賃を払っているから電車に乗るのも座るのも当然とみるか、歩けば大変だが乗せてもらえて有り難いと感ずる差など、ものの見方の違いが私達の生活を支配しているのも当然でしょう。単に物質的な面で満足したり便利さを追う生活に終わらせないで、心の持ち方でも色々と思えるような生活になればと考えるのは自分自身への反省と自戒としてのこの頃です。

母校だより

教頭 藤原 武則



て、その右手には旧校地から移植された楠が五十有余年の歴史を物語るかのように幹を太くして風格を備えてきました。また、毎年占春会から贈られる卒業記念樹が校庭のあちこちで花をつけ、葉を茂らせています。

卒業生の皆さん、相変わらずご活躍のことと存じます。

今山々は緑が美しく萌えています。本校でも緑化がいちだんと進んでおります。正門を入ってすぐに学園の森ができました。そし

進学状況は主な今、校として、

立命館大学、天理大学、花園大学、大谷大学、奈良産業大学など、また短期大学では同志社女子、関西外国語、大阪成蹊女子、園田学園女子、四天王寺国際仏教その他多数です。

体育系の部活動では陸上部の宇賀恵子が近畿高校総体において女子やり投げで第二位に入賞するなどが光っていますが、どの部もよく活躍してよい成績をあげています。文化系では演劇部が府下四位(公立高では一位)、吹奏楽部が地区予選で優秀賞を獲得するなど気を吐いています。

では、平成四年三月以降の教職員員の異動等を報告いたします。

《転出等》

- 奥田 彰先生(国語) 上神谷高へ
- 藤田 省吾先生(社会) 加納高へ
- 五十嵐勝彦先生(数学) 清水谷高へ
- 山畑須美子先生(数学) 八尾南高へ
- 井上由美子先生(理科) 守口高へ
- 三嘴 博久先生(理科) 玉川高教頭へ
- 中村 英明先生(保体) 八尾東高へ
- 松本 三郎先生(保体) 八尾高へ
- 岸田 弘文先生(英語) 柏原東高へ
- 森口 泰成先生(英語) ご退職
- 入鹿布佐子先生(主査) 伯太高へ
- 中澤 一男先生(主事) 生野高へ
- (以上平成四年三月付)
- 永見 慶子先生(国語) 茨木工高へ
- 金井 年先生(社会) 池島高へ
- 畑中 秀夫先生(社会) 茨田高へ
- 井上弘之佑先生(数学) 勝山高へ
- 川井 武先生(理科) 花園高へ
- 齋藤 孝弘先生(理科) 西浦高へ
- 広橋 正樹先生(美術) 池島高へ
- 高田 忠男先生(書道) 桃谷高へ
- 宮前 典世先生(英語) 八尾東高へ
- (以上平成五年三月付)

《着任》

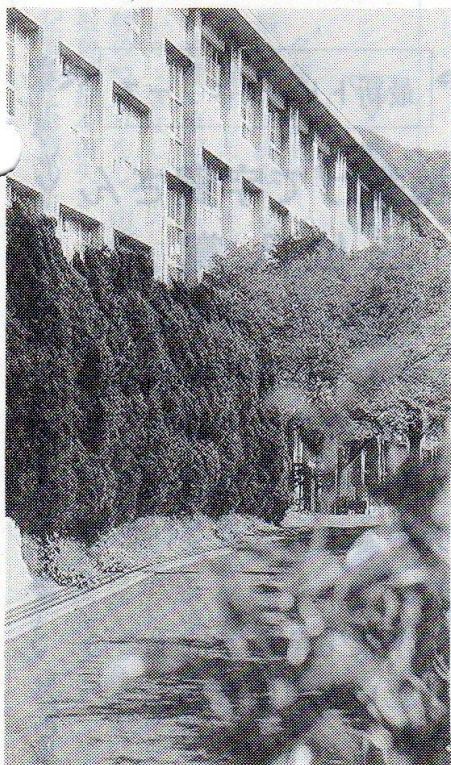
- 棚橋 利光先生(社会) 八尾高より
- 立木 知子先生(数学) 西野田工高より

《結婚》

- 玉井 智子先生(数学) 和泉工高より
- 阪田堅一郎先生(理科) 布施高より
- 齋藤 孝弘先生(理科) 箕面東高より
- 宮野 恭一先生(保体) 布施北高より
- 酒井 智先生(保体) 柏原東高より
- 西野 繁美先生(英語) 美原高より
- 尾崎知佐子先生(家庭) 新採用
- 内田 肇子先生(主査) 堺豊学校より
- 宮村 典子先生(主事) 高津高より
- (以上平成四年三月付)
- 福井 研一先生(社会) 花園高より
- 矢倉 正水先生(社会) 八尾高より
- 吉井 政典先生(数学) 市岡高より
- 岡本 浩先生(数学) 勝山高より
- 渡瀬 宏先生(理科) 八尾高より
- 間 喬先生(理科) 勝山高より
- 岩田 直静先生(美術) 住之江高より
- 山中 基睦先生(書道) 泉尾高より
- 外島登代先生(英語) 八尾高より
- 杉原 睦先生 八尾養護学校へ
- (以上平成五年四月付)

《ご出席》

- 広橋 正樹先生(平成四年五月)
- 酒井 智先生(平成五年三月)
- 磯野 恭子先生(平成四年六月)



校舎(南側)

“ であい 出會五十周年記念旅行 ”

高女3期 森安(松井)喜代子

私達三期生十五名可児瞳さんの企画・世話役によって五月十六日東と西から静岡でドッキング、三保の松原・日本平方面の一泊旅行のクラス会をもちました。

昭和十八年入学、その後戦争が激しくなるにつれ一期生、又二期生も学徒動員され、私達三期生約百名が学校にのこり、運動場を畑にしたり校舎にはしごをかけての防空訓練、そのうちに空襲が始まり、学校は機銃掃射を受け、又大阪は幾度も空襲で多くの友人が焼け出されました。そして終戦、この時私達は三年生でした。

戦後は空襲の心配はなくなったものゝ、ひどい食糧難で空腹を通りこして何時もひもじかった記憶があります。こうして食糧事情の悪さでついに修学旅行もとり止めとなりました。幸な事にこの度入学して五十年、記念旅行が実現致しました。

お天気もまあまあ、その上専属カメラマン付の旅で写真の出来上るのが嬉しい様な恐い様な...、Kさん曰く「お風呂に入ってメイク落したらみんな昔の顔や」、翌日は清水次郎長生家等を観て静岡

駅で東西に別れ、お互いの健康を祈りつゝ列車の人となりました。年金生活の人も何人かある年令となりましたが、でも、あの少女の頃に皆揃って旅行したかった。出発近くなって体調すぐれず参加できなかった山上敏子、浅田英子さん、お体大切に、又、モツちゃん、中易さん、柳生さん、現役の忙がしい中をお手数かけ感謝々々。



平成4年度 会計報告書 占春会 単位=円

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
前年度繰越金	8,771,657	会報制作費	382,368
入会金		会報発送費	629,424
平成4年度卒(462名)	2,079,000	通会信議費	4,718
記念誌販売代金	16,000	慶弔費	115,366
賛助金(寄附金込)	145,000	平成4年度記念植樹費	30,000
預金利息	391,160	翌年度への繰越金	55,000
			10,185,941
合 計	11,402,817	合 計	11,402,817

翌年への繰越金の内容 平成5年6月5日現在

富士銀行 東大阪支店	定期預金	4,489,563
富士銀行 東大阪支店	普通預金	7,578
大阪商工信用金庫 生野支店	定期預金	3,200,108
大阪商工信用金庫 生野支店	普通預金	2,488,692
合 計		10,185,941

以上の通り報告いたします。
平成5年6月5日

会 計 柳生和子
植木功子
上記会計報告について、厳正適正であった事を報告いたします。
平成5年6月5日 会計監査 小林慶子
中野郁

「占春会員のみなさま

いつもありがとうございます」

会計 植木 功子

本年八月には期待の新名簿が発刊され、我が占春会も「占春会報」「会員名簿」と占春会発展の基礎となるものが拡充発展の途を辿っており誠に喜ばしいものです。毎年新入会員も迎え、河合会長ご指導の下、占春会の伸長は著しいものがあります。男子会員も増え、計報告でございます。

役員活動も活発になって来ています。今後共、会員全員の絆を強化して母校発展を希い、占春会の益々の発展のため皆様方の更なるご理解とご協力をお願いいたします。

左は昨年度(平成4年度)の会計報告でございます。

や損!!

祝賀パーティー

□ゲスト

日本クラウン

な しろ じゅん いち
名 代 淳 一

(本校卒業生)



■参加申込方法

かてで申し込み下さい。

辰替 口座番号 大阪2-250186 加入者名 占春会 名簿出版パーティー係
書留 〒633 桜井市粟殿1024-1 万葉レジデンス306
谷村 淳司宛 (07444-6-0949)

所・氏名・TEL・卒業年度をお忘れなく。

の通信欄に記入、書留の場合はメモに記入し、同封をして下さい。

チケットを郵送いたします。当日はそのチケットを必ずご持参下さいますようお願い
月末日になっても、チケットが届かない場合は、谷村 (07444-6-0949) まで、ご連絡

切らせていただきます。尚、申込後、ご都合により取り消される場合は10月末日ま
料1000円をお支払いいただくことによりお受けいたします。

清友高校 占春会

これを見たなら

来なき

□と き 平成 5 年11月20日 (土)

(受付) 午後 4 時30分より

(開会) 午後 5 時00分より

(終宴) 午後 7 時00分

□ところ 新阪急ホテル

□会 費 昭和20年卒～平成 3 年卒生

8, 0 0 0 円

平成 4 ・ 5 年卒生 (優待)

3, 0 0 0 円

名簿出版記念

次 いずれ

(1) 郵便

(2) 現金

☆いずれも、必ず、住

振替の場合は、裏面

☆10月下旬までに参加

いたします。尚、1

して下さい。

☆10月10日までで、

でに限り、取消手

お彼岸も過ぎた九月二十七日、S三十七年卒の合同クラス会が行われました。場所は上本町なわ会館。卒業生五十七名の参加に加え、加藤先生、小西先生、原田先生、南條先生、戴先生、和佐先生の六名の先生方がお忙しい中を時間をさいてご出席下さいました。それに後輩であり、のど自慢や各大会で素晴らしい成績をおさめられ、スターをめざして勉強しておられます谷村淳司君にも華を添えて頂き、出席者は総勢六十四名となりました。



昭和37年卒合同クラス会

頂戴し、その後乾杯をして、食事に舌つづみをうちながら話に花を咲かせました。

三十年振りにお会いした方々は思い出すのに少し時間がかかりましたが高校時代に戻るのは早く年齢も忘れてはしゃぎ、昔話は尽きませんでした。

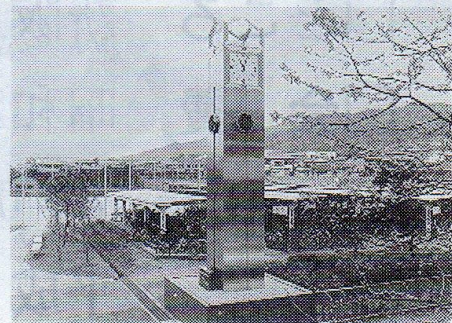
食事も少し進んだところで、A組から順番にそれぞれの自己紹介や近況報告等がありました。立派なお仕事をもってバリバリとたくましく活躍なさっている方、趣味や学習会などで知識や教養を高めて

三十周年合同同窓会

S 37年卒 東 幸子

ていらっしやる方、お孫さんもでき、良きおばあちゃんになられた方、また子育て真っ最中で良き教育ママぶりを発揮しておられる方、皆さんそれぞれに一生懸命頑張っておられる様子がよくわかりました。自己紹介もひとつとおり終えたところで谷村君の先導のもと、昔なつかしい「学生時代」や「アルプス一万尺」などを合唱し、その後は谷村君の素晴らしい歌に聞き入り、カラオケファンの歌に興じる楽しいひとときでした。

いよいよ終盤に入り、各クラスごとに記念写真を撮り、五年後の再会を約束して、宴はおひらきと



時計塔と自転車置場

なりました。

昭和から平成へと時代は移り、通信衛星を通しての衛星授業をし

ている学校もあるとか。そんな話を聞くと時代の変化を感じずにはいられません。子育てに追われ、つい家に閉じこもりがちな私でしたが、子供達も手を離れた今、もう少し積極的にいろいろなものに取り組み、せめて「時代」にとり残されないようにしたい、と皆さんのファイトあふれる生活ぶりを見せて頂き実感致しました。

次回お会いした時に「老けたね」と言われたいように私も頑張っていきたいと思えます。

今回残念ながらご出席になれなかった方達とも次回は是非ともお会いしたいと思います。

同窓会だより

幹事

当内 慶子、松永 佳子

平成四年七月十二日(日)、近鉄山本駅近くの中華レストラン「イナバ」で昭和四十六年度卒業三年C組の同窓会を担任の原田彰先生の母校校長就任のお祝いを兼ねて開催しました。二年に一度開催するようになり三回目。出席者が少な

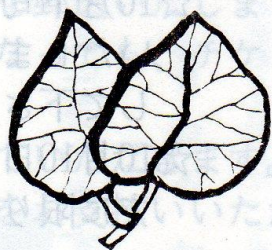
かったらどうしようの幹事の心配も何のその、今回は東京や名古屋など遠方からの参加者やフランスから帰国中の下桐さん等もあり、先生を含めて二十名も集まりました。お料理を食べながらワイワイ

とお話する度に若々しい先生に皆で驚き、皆の近況報告や先生のお話を聞いて刺激を受けたり、反省したり、安心したり、とにかく楽しい有意義な一日でした。最後に先生から「同窓会(友達)の絆を大切にしてください」と締め括っていただきました。今回は二次会でカラオケに行きました。皆で高校三年生や四季のうたを大合唱して和やかに開きになりました。次回も先生や皆と元気に会えるのを楽しみにしております。

お会いする度に若々しい先生に皆で驚き、皆の近況報告や先生のお話を聞いて刺激を受けたり、反省したり、安心したり、とにかく楽しい有意義な一日でした。最後に先生から「同窓会(友達)の絆を大切にしてください」と締め括っていただきました。今回は二次会でカラオケに行きました。皆で高校三年生や四季のうたを大合唱して和やかに開きになりました。次回も先生や皆と元気に会えるのを楽しみにしております。



昭和46年卒3年C組同窓会



卒 業 記 念 植 樹

(平成 5年 2月卒)

占春会から平成五年卒生に贈る「合歓の木」の卒業記念植樹が日5・2・25(木)、卒業式終了後、平成5年2月卒業生の手によって会長、副会長、教頭先生出席のもと、校舎玄関前になされました。



合 歓 の 木

『ねむの木』

山に野に生える落葉の喬木で、葉は羽状に分かれ、夜になると、小さい葉が合わさって眠るように見えるので、「ねむの木」といわれる。夏になると、枝の先に澤山の花が集って咲き、紅色のおしべが糸のように分れて美しい。遠くから見ると夢のように幻想的な美しさである。葉は夕方に閉じ、花は夕方からひらく。秋には実を結ぶ。



記 念 植 樹 写 真

おねがい

■ 賛助にご協力を

会報23号は、名簿発刊の為卒業生全員に送付しました。来年度24号よりは、49年卒生以前の方達へは、賛助金振込者のみに送付される事になります。従って、49年度以前の卒業生の方で、会報購読希望の方は、左記係まで送金下さい。お問い合わせもどうぞ。

□ (送金先)

〒631 奈良市中山町西1-868-39

小寺 康子(宛)

電 〇七四二-四七-〇五二一

□ (会報購読希望の方)

賛助金、一口、三、〇〇〇円

平成4年度

賛助者ご芳名

〔敬称略〕

左記の方々は、平成4年度中に賛助金をお振込み下さった方々です。厚く御礼申し上げます(但し昭和49年卒業以前の賛助者)。締切りと印刷の関係で最近お振込み下さった方でご芳名を掲載出来なかった場合は何卒ご容赦下さいませ。

(役員一同)

□ 昭23年卒 乾 園子

安井 睦子

中野美智枝(佐野)

□ 昭28年卒 野田 貞子(乾)

□ 昭36年卒 宮崎 精乃

□ 昭37年卒 有光 和子(石田)

上原加代子

金津 悦子

白鳥 静代(兵頭)

竹本 孝子

□ 昭38年卒 富久サチ子

宮本 純子

□ 昭40年卒 柳内 節子

□ 昭43年卒 秋葉チズ子(榎本)

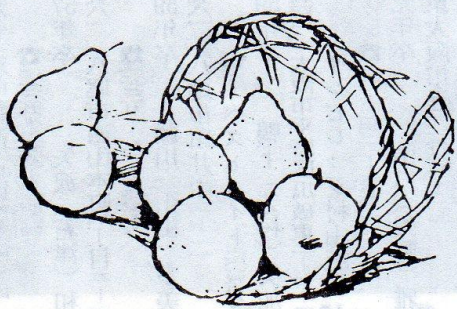
長谷川ノリ子(山田)

安山 彰子

□ 昭44年卒 茨木たみ子

□ 昭48年卒 友岡永史子

(丸江惠美子)



新名簿が 完成しました!!

金茶色の一九九三年(平成五年)度最新版が本年八月初旬に完成し、発刊されました。お申込みなさっていない方やご入会の方は郵便局の振替用紙(郵便局の窓口で申し出て下さればあります)をご利用の上、1冊3,900円(送料を含む)を下記口座番号と名義をご記入の上ご送金下さい。

到着次第、至急ご送付いたします。但し正会員又は旧職員のご本人のみしか販売出来ませんのでご了承下さい。

振替口座番号

大阪(1)一三三三三三

座名 義

清友高校占春会

販売価格

1冊 3,900円

(送料を含む)

※ お振込の時、窓口で送料は「占春会負担です」と言って下さり総額3,900円だけをお振込み下さい。



編集後記

☆本年は寄稿が少なくて困りました。来年からは、エッセイ、詩、短歌、俳句等の寄稿を頂ければと思っております。期待しておりますので、どうぞよろしく。

☆学年会、クラス会便りが少なうて淋しい頁となりました。幹事さん達、和気あいあいの原稿、写真等お送り下さい。

☆結婚又は移転された場合、及びクラス会やクラブ会、同期会などで住所変更のある人が判明した場合は、新住所を是非お届け下さい。左記名簿係住所までよろしく。

〒581 八尾市南本町5-27
辻野 伶子
☎071-331-3333

☆同期代表の方は常にご自分の級又は学年の住所を把握されて、名簿係までお知らせ下さい。

☆来年(平成六年)からの会報は、49年度以前に卒業された方達で、賛助金振込者のみに会報は発送されます。続けて購読ご希望の方は7頁の「賛助金受け」
小寺 康子まで

事務局からの 掲示板

■異動通知を必ず出しましょう。
会員各位が住所変更や結婚、転居、改姓、物故などの時は必ず占春会まで御連絡をお願いします。

今年八月初めに会員名簿が発行されましたが、引きつづきより正確な名簿にしたいと考えていますので、御面倒でもよろしくお願い申し上げます。

異動通知されないまま、放置される方が多く、占春会では頭を痛めております。また、出来る限りみな様の周囲の会員の方の情報や不明者の解明に何卒ご協力下さい。

■不明者解明と、その情報提供にご協力下さい。
占春会では、今後益々占春会の繁栄と会員の絆を深めるため、不明者解明に力を注ぎ、内容ある同窓会を作ろうと思っております。何卒ご協力下さい。

新名簿正誤表

新名簿発刊後、8月22日までに寄せられた異動通知で判明した変更分を掲載します。
(訂正箇所のみ掲載です。)

昭26年卒 松本(浅海) 静 ☎072-717-7177

昭26年卒 高橋(葛西) 滋子 ☎073-331-3313

目北三三三 ペナーテス田島七二 ☎011-831-8311

昭36年卒 山本(清水) 幸子 ☎071-221-2211

昭48年卒 土山(仲石) 政美 ☎075-717-7177

昭54年卒 奥野(森田) 訓代 ☎073-331-3313

千五十一 堺市常盤町三三三 ☎073-331-3313

昭55年卒 岩本 清美 ☎073-331-3313

勤助大阪市民共済会

勤 ☎06-751-5566

昭57年卒 園田 純 充

千五三 羽曳野市古市六二四一四 ☎071-511-5111

昭57年卒 矢沢(石津) 和恵 ☎071-511-5111

千五二 八尾市西山本町三三三 ☎071-511-5111

昭59年卒 藤川(山田) 多美代 ☎071-511-5111

千五二 八尾市田井中三三二 ☎071-511-5111

昭59年卒 鴨下(芳村) 美加子 ☎071-511-5111

千五七 大阪市平野区瓜破東一七五 ☎06-751-5111

平元年卒 山口(矢野) 雅子 ☎06-751-5111

千二二 神奈川県川崎市高津区榎ヶ谷二二 ☎044-851-8511

勤(株)日商岩井インフォコムシステム ☎03-3561-3561

平2年卒 古橋 貴 幸 ☎03-3561-3561

千六五 千葉県佐倉市大崎台三三三 ☎043-344-3443

勤(株)ヤマナカゴキーン ☎043-344-3443

勤 ☎043-344-3443

平4年卒 牧野 人 士

勤奈良大学在学中 ☎074-411-4111

尚、新名簿二六頁(市高11回)で物故者と掲載されてしまった古川(菊井)知子さん(昭和42年卒)は、左記住所にご健勝で活躍されておりますことが判明しました。深くお詫び申し上げます。

昭和42年卒 古川(菊井)知子 ☎06-751-5111

大阪市平野区加美正覚寺二二〇一八 菊井方

■各学年だよりやクラス会だよりをどしどしお寄せ下さい。

懇親会やクラス会、同期会など持たれた場合はお写真も添えてどしどしご寄稿下さい。占春会報にも掲載させていただきます。

■慶祝・訃報記事や、各期、各クラスの催物・イベントの連絡にも占春会報をご利用下さい。

お 願 い

名簿を調査カードでお申込みの方で、それに対しまして占春会からお振込みの手続をさせていただきながら未納のため、重ねて催促させていただきます。第22号(昨年度分)で「名簿発刊のお願い事項」で掲載させていただきましたように占春会では、申込みのお取消しがない場合は、送付のつもりをし、印刷の冊数に数えていますので何卒ご送金下さいませ。振替用紙を紛失された方は上記(8頁)の「新名簿が完成しました」の記事をご参照の上、その要領でよろしくお願ひします。 占春会事務局

